

tpc.

株式会社総合企画センター大阪
〒550-0013 大阪府大阪市西区新町2-4-2 なにわ筋SIAビル8F

TPC 広報室 Communication Magazine

Vol. 10

2017.3

TEL 06-6538-5358

FAX 06-6538-6531

H P <http://www.tpc-cop.co.jp/>

MAIL webmarke@tpc-osaka.com



社名変更の お知らせ

このたび弊社では、2017年3月1日より、「株式会社総合企画センター大阪」を改め、「TPCマーケティングリサーチ株式会社」と社名変更することになりました。皆様には社名変更に伴いお手数、ご不便をおかけすることになり誠に恐れ入ります。この新社名のもと、より一層皆様のご期待に沿うべく鋭意努力致す所存でございますので、今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

なお、このたびの社名変更による所在地や電話番号、メールアドレス、ホームページのURLの変更はございません。

Index

01 世界が注目する美景:人と神々が共に生きる島 宮島

02 「パーキンソン病」の主な症状と治療薬を探る

03 「グルテンフリー」ブームがついに到来!?

04 Photo Library

05 TPC Marketer's

06 編集後記

世界が注目する美景： 人と神々が共に生きる島 宮島

■ 広島といえば、観光名所やグルメなど様々な名物がありますが、皆さんは何を思い浮かべますか？

■ 今回は、広島旅行に行ってきたTPC社員が、宮島に関する歴史をはじめとした観光の様子をご紹介します！

島そのものが信仰の対象だった宮島は、「神を齋き(いつき=仕え)奉る」の意味から1950年まで厳島と呼ばれてきました。島全体が神の島として崇められていたことから、厳島神社は陸地ではおそれ多いと海中に社が建てられたそうです。厳島神社は、その建築美に目の前の瀬戸内海と背後にそびえたつ弥山の自然美が融合した景観が評価され、1996年に世界文化遺産に登録されています。また、宮島は松島、天橋立とともに日本三景にも数えられており島を歩けば絵になる風景の連続です。



世界遺産の迫力 厳島神社

厳島神社は、推古天皇元（593）年に佐伯鞍職（さえきくらもと）により創建され、仁安3年（1168）年に平清盛によって現在の姿に修造されたと伝えられています。

「いつき島まつれる神」という意味から「伊都伎島（いつきしま）神社」、「厳嶋神社」等呼称され、現在は「厳島神社」となっています。国宝・重要文化財の建造物は、17棟3基・美術工芸55点など約260点。東廻廊45間、西廻廊62間。本社の他に客神社・朝座屋・祓殿・高舞台・平舞台・左右門客神社・火焼前・大国神社・天神社・能舞台・反橋・長橋・揚水橋・内侍橋の建物構造群からなります。華麗な姿で建つ社殿は、竜宮城のようでした。

宮島を代表する建造物のひとつ大鳥居は、高さが木造鳥居の中で日本一の約16m。さらに、棟の長さ約24m、主柱周り約10mとスケールの大きさは感動的です。またこの大鳥居は、地中に埋め込まれておらず、自重のみで立っているそうです。景色は、潮の干満で一変。満潮時には屋形船やろかい舟で、干潮時には徒歩で大鳥居をくぐることができます。



▲ 弥山（みせん）へは、絶景とご利益を求めて多くの人を訪れる。



▲ 旬のグルメであるぶりっぶりの広島牡蠣も存分に堪能。

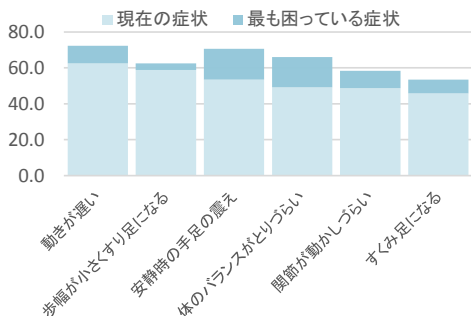
「パーキンソン病」の主な症状と治療薬を探る

他人事では済まされない？ 「パーキンソン病」とはどんな病気？

「パーキンソン病」とは主に40～50歳以降に発症する神経変性疾患で、脳神経系の中で患者数の多い病気のひとつとなっています。主な症状は、手足の震え・筋肉のこわばり・動作が遅くなる・歩きづらくなるなどが挙げられます。有病率は1000人に1人～1.5人、日本全国で10万人以上の患者がいるとされています。

未だ発症の原因が解明されていないパーキンソン病。今後高齢化が進むにあたり、患者数は増大することが予想されます。

「パーキンソン病」の患者が現在抱えている主な症状とは

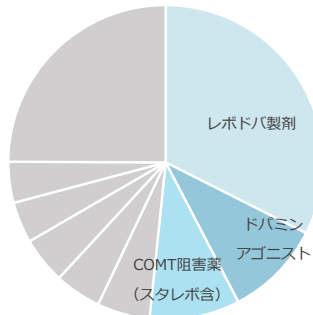


上のグラフは、弊社の患者調査レポート「パーキンソン病の患者調査」から、現在の症状と最も困っている症状の回答結果を一部抜き出しています。

パーキンソン病の現在の症状として「動きが遅い」を挙げる人が最も多く、「歩幅が小さくすり足になる」「安静時の手足の震え」を挙げた人は半数以上にものぼりました。また、最も困っている症状では「安静時の手足の震え」「体のバランスがとりにくい」と答える人が多いという結果になりました。

「パーキンソン病」の患者が現在服用している治療薬は？

主な症状の分布だけでなく、パーキンソン病の患者が現在服用している治療薬の種類も気になるところです。引き続き「パーキンソン病の患者調査」レポートから結果を見てみましょう。



上図のように、「レボドパ製剤」の服用者が半数近くを占め、「ドパミンアゴニスト」が3割強で続く結果となりました。また服用している治療薬の出現率は、大学病院・神経内科専門GPなど、医療機関ごとに差があるようです。

神経内科専門医への電話インタビュー結果をまとめた調査レポートを実査中！

今回参考にした「パーキンソン病の患者調査」レポートでは、医療機関を受診しているパーキンソン病患者とその同居家族を対象に調査しており、運動合併症の実態についても分析されています。

さらに弊社では、薬物治療の流れや処方実態・既存治療薬の評価と問題点などをまとめたドクター調査レポート「パーキンソン病のドクター調査」を、2017年2月下旬に発刊予定です。今後のマーケティング活動を行う上で有用なデータとなっておりますので、是非一度ご検討ください。

参考レポート

2017年1月16日発刊



パーキンソン病の患者調査

460,000円+税

関連レポート

2017年2月下旬発刊予定



パーキンソン病のドクター調査

800,000円+税

2016年3月9日発刊



2016年世界の精神神経薬市場

87,000円+税

Check!

グルテンが“含まれていない”食品に注目！

「グルテンフリー」ブームがついに到来！？

「グルテンフリー」という言葉を目にするのが、ここ数年で増えてきました。

グルテンとは、小麦や大麦あるいはライ麦、オート麦などの麦類に含まれているたんぱく質の一種です。例えば、パンやうどん、パスタ、クラッカー、シリアルなどに含まれています。これらを除去することで美容や健康、アレルギー対策にも効果が期待できます。

「グルテンフリー」は欧米を中心にブームとなりましたが、2016年になり日本でも輸入の菓子類、グルテンフリーパスタなど、品ぞろえが徐々に増えてきました。2017年、いよいよ日本でもグルテンフリーが普及し、身近な存在となっていく予感です！

という訳で、私もこのブームに乗るべく、グルテンフリーチップス「WAY BETTER SNACKS」を食べてみました！



原産国

アメリカ

購入場所

阪急オアシス

◀ 塩味は控えめ。トウモロコシの甘みが口に広がり、雑穀のような風味が有ります。中には、発芽キヌアや発芽チアシードなどスーパーフードが満載！香ばしさがクセになります！

Photo Library



Webマーケが撮影した
今月の1枚をご紹介します



2017年1月29日に「第36回大阪国際女子マラソン」と「2017大阪ハーフマラソン」が開催されました！

大阪国際女子マラソンと同時スタートする「大阪ハーフマラソン」。

国際女子マラソンと一部すれ違うコースがあったり、普段走れないような市街地道路を走ることができたりと、とても魅力ある市民マラソンです。

大阪ならではの元気な声援も、このマラソン大会の醍醐味ですね！とても盛り上がっていました！

Check! 2017年3月発刊予定！注目のレポートを担当者がご紹介！

TPC Marketer's

今回は、2017年3月発刊予定の市場調査レポート「2017年 プラスチック製食品容器・包装材の市場分析調査」について、調査担当者をご紹介します！

TPC ビブリオテック

検索

2017年

プラスチック製食品容器・包装材の市場分析調査

ご予約特典：CD-ROM 版無料進呈！

発刊日前日までにご購入頂いたお客様には、PDF 版レポートを収録した CD-ROM（通常価格 10,000 円+税）を**無料進呈**致します。

【個別企業編調査項目〈各社共通〉】

1. 企業概要
2. 製品展開状況
3. 食品容器・包装材の事業推進体制
4. 食品容器・包装材の売上高
 - 1) 種類別売上高
 - 2) 用途別売上高
5. 研究開発動向
 - 1) 近年の研究開発状況
 - 2) 特許公開状況
6. 今後の方向性

食品容器・包装材市場は、高齢化や単身世帯の増加を背景に、惣菜や簡便調理のニーズが高まっています。

今回は容器・包材の市場分析や各社の事業展開の他、惣菜・パウチ惣菜向けの容器や包材の営業開拓としても有用な資料となっております。



2015年
医薬品容器・包装材の市場動向
分析調査

発刊日：2014年11月21日
頒価：87,000円+税



伊藤 広大
Kodai Ito

2016年に(株)総合企画センター大阪へ入社。現在では第4マーケティンググループにて、ケミカル・アグリバイオに関する調査および資料の作成を担当している。

編集後記

今回でTPC広報室も早10回、いよいよ表紙のナンバーが2桁に突入しました。

ご案内している通り、弊社では3月1日から「TPCマーケティングリサーチ(株)」に社名を変更するため、現在の「(株)総合企画センター大阪」の社名でニューズレターを発刊するのはこれで最後となります。10回と区切りの良い数字になったのは本当に偶然なのですが、感慨深いものがありますね。

さて来月号、TPCマーケティングリサーチ(株)に社名変更後初となるTPC広報室ですが、今月15日～17日の3日間にわたって行われた「TPCマーケティングレポート・フェア2017 既刊資料閲覧会」の様子を一部お伝えいたします。ぜひお楽しみに！



企画・編集

株式会社総合企画センター大阪
〒550-0013 大阪府大阪市西区新町 2-4-2 なにわ筋 SIA ビル 8F

TEL 06-6538-5358
FAX 06-6538-6531

H P <http://www.tpc-cop.co.jp/>
MAIL webmarke@tpc-osaka.com